

会 議 録

会議の名称	令和3年度 第4回 豊中市産業振興審議会		
開催日時	令和3年(2021年)12月28日(火) 10時00分～10時50分		
開催場所	新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、Zoomを利用したオンライン開催	公開の可否	<input checked="" type="radio"/> 可・不可・一部不可
事務局	都市活力部 産業振興課	傍聴者数	0人
公開しなかった理由			
出席者	委員	東委員、梅村委員、加賀委員、北村委員、菅野委員、和田委員	
	事務局	長坂都市活力部部長、藤家都市活力部次長、高島産業振興課長、良本課長補佐、多田係長、牟田、島村	
	その他		
議題	(1) (仮称) 豊中市 新・産業ビジョン策定について (2) その他		
審議等の概要 (主な発言要旨)	別紙のとおり		

令和3年度第4回豊中市産業振興審議会会議録

日時：令和3年12月28日（火）10時～10時50分

場所：豊中市役所第一庁舎4階 第1会議室

開催方式：Zoomを使用したオンライン開催方式

出席者：加賀会長、東委員、梅村委員、北村委員、菅野委員、和田委員

（欠席委員：山脇委員、吉村委員）

1. 開会

・資料の確認

資料1「豊中市 新・産業振興ビジョン（案）」

資料2「令和3年度第2回・3回産業振興審議会意見集」

資料3「豊中市 新・産業振興ビジョン（案）基本方針別施策例（施策実施スケジュール）」

資料4「他市町村の支援策一覧」

資料5「（仮称）豊中市 新・産業ビジョン策定に係る基本的な考え方について 答申（案）」

- ・審議会の成立確認（過半数の出席）：委員8名のうち6名出席で成立
- ・傍聴者はなし
- ・コロナ禍のためオンライン開催

2. 案件

（1）豊中市新・産業振興ビジョンの策定について

（事務局）

- ・資料1～5の内容を説明

（会長）

- ・委員の皆様、「新・産業振興ビジョン」の骨格にあたる「答申（案）」について、ご意見をいただきたい。

（委員）

- ・産業振興ビジョンに記載された内容の実行性が、どれだけ担保されているのかが気になる。前回の審議会でも、予算や担当課の記載について意見があった。審議会の中でも、「絵に描いた餅」になってはならないという話があったが、このことについて、意見を聞きたい。

（事務局）

- ・市としても、ビジョンに記載している内容が「絵に描いた餅」になることは避けたいと考えている。「ビジョンに記載されている内容が全部できるのか」というご意見もあるが、一つ一つの施策の検証

は行っており、来年度もしくは再来年度から施策展開ができると考えている。計画に記載があれば、計画の実現に向けて予算調整も進めていくことになる。

(委員)

- ・「産業振興に地域経済振興の視点を持つ」という項目があるが、どう解釈したらよいか。産業をどう捉えるのか、産業構造や地域経済がどう変わるのかなど、この部分を事業者にどのように説明する予定なのか、教えてもらいたい。

(事務局)

- ・これまでも産業振興は行ってきたが、視点としては、「市内産業を活性化する」ことであった。この視点は必要だが、一方で、「市外でお金を稼いでいる」という視点については、あまりなかったと考えている。豊中市の場合、住宅都市という特性もあるので、大阪市に勤めているサラリーマンも多い。そういうサラリーマンが、「実際に市外でお金を稼いできて、市内で稼いだお金を落としてもらおう」という視点も必要だと考えている。外からお金を稼ぐと同時に、市内での雇用や市内投資も促進できれば、最終的にはバランスのよい好循環が生まれ、市内産業の成長も促されると考えている。

(委員)

- ・豊中市は大阪圏に勤めている人が多い住宅都市というのが一つの特徴であり、この特徴が長年変わらないのは、それだけ豊中市が住宅都市として居心地がいいからだと思う。「どれだけの起業家が根付くか、スタートアップとして登場するか」という部分については「中小企業の事業活動を活性化する環境づくり」が大事だと思う。この部分については、この審議会でも度々話し合ったが、今回の答申案では、きれいにまとめられ、盛り込まれたと思っている。
- ・本当にビジョンに記載した内容が実現できれば、理想型のひとつのまちの形だと思う。あとは、実行力だと思うが、今後、このビジョンの内容を関係部局と共有し、どれだけ実行性を担保できるものにしていくかだと思う。いろいろ意見を言った部分は反映できていると思う。

(委員)

- ・具体的な施策展開の大きな項目については答申（案）に盛り込まれているので、あとはどう実行性を担保していくのかだと思う。ビジョンの方向性としては、いま進めている内容で異議はない。答申案について、「(3) 計画の進行管理のための項目設定」のところでモニタリング指標等の説明はあるが、推進体制が入っていない。また、ビジョン（案）には、推進体制が具体的にどのようになっている、どの部署（機関）がどの役割を担うのかがわかる図が入っていると分かりやすいと思う。

(委員)

- ・たいへんまとまっているという印象である。実行性の担保という点では、具体的な活動指標や成果指標も、答申に記載してもらいたい。

(会長)

- ・委員から、答申に具体的な指標も入れてはどうかという意見があったが、この意見についてはいかがか。
- ・コンパクトにまとめられているものが多いが、答申の分量に制限はあるのか。

(事務局)

- ・答申としては、「こういう視点で取り組みなさい」という形で記載されていることが多いが、委員の意見にあったように、具体的な指標を掲載することも可能である。
- ・分量については、方向性を審議会で示していただき、後の肉付けについては、示された方向性をふまえて、会長と事務局で完成させる。

(委員)

- ・今の話を聞くと、「活動指標や成果指標で常に進捗を管理すること」という一文入れていただく形でもよいと思う。実行性の部分で、「絵に描いた餅」じゃないという意味で、記載いただければと思う。

(会長)

- ・先ほど、委員から答申案に推進体制も加えてほしいという話があったが、例えば、答申案には、「推進体制も具体的に検討して進めていくこと」にして、ビジョン本体には、推進体制として、模式図的なものも含めて記載することもご検討いただけたらと思う。
- ・答申案について、本日出された委員の意見もふまえて進めてもらうことでよろしいか。

(委員全員 同意)

(会長)

- ・事務局から、資料4で他都市の施策リストが示された。この事例抽出だが、今回どういう条件で支援施策を選んだのか補足説明をお願いしたい。

(事務局)

- ・今回、例で挙げたものが、企業立地施策として、対象業種の拡大を検討している業種である。例えば、ホテル、技術研究所、本社機能の移転等である。こうした業種を対象業種とする他市の企業立地施策から、特に近隣市の施策を選んだ。今後も、本日のリストに記載していない市町村の取り組みも研究していくので、あくまでも一例と捉えてほしい。

(会長)

- ・他市がどのような施策を実施しているのか確認できた。今後も事例研究は必要と思うので、継続して進めてほしい。
- ・それでは、本日、いただきました委員の皆様からのご意見をふまえて、答申を策定するが、最終調整に関しては、私と事務局で調整させていただいてよろしいか。

(委員全員 同意)

(会長)

- ・委員の皆様から承認をいただいたので、本日、委員の皆様からいただいたご意見をふまえて、答申の策定を行いたいと思う。

(2) その他

(会長)

- ・それでは案件2、その他について、事務局から何かあるか。

(事務局)

- ・本日ご議論いただいた内容をふまえて、1月中旬に市長に答申を行い、その後、1月27日～2月17日にパブリックコメントを予定している。パブリックコメントでの意見もふまえ、最終的に策定した「産業振興ビジョン」については、委員の皆様へ送付する。
- ・本日の会議録について、事務局で作成した案を後日委員の皆様にご確認いただき、内容を確定させていただく。また、会議録の概要については、豊中市のホームページなどで公開することをご了承いただきたい。

(会長)

- ・これで、令和3年度第4回産業振興審議会を閉会する。

以上